

中學校に在る友に送る文

光陰は矢の如く櫻咲く夕君を秋田中學に御
送り申せしより最早一箇年に相成候中學に校
にては過日に第一期の學術試験行はれたる
由君には定めて好成绩なるべしと思ひ居り
候ところ本日先生より承る所によれば首席
との事誠に御喜び申上候以後は定めて生徒
間の競争も激烈なる事を存じ候へば申すま
でも無之候へども男には此の盛んなる競争
に打ちかち飽くまでも首席たる名譽を落とさざ
る様切に望みてやまざる次第に御座候君は
小學校に在學當時は級中第一の壯健者と見
られ居り候へとも交通頻繁にて行動敏活な
る繁華なる都會へ御住みのことゆゑ其の精神を
勞する事甚だしき事と存じ候へば休校の折
には精神休養かたがた御一泊御つもりにて御
来遊下され度候私来年は是非々々御仲間入
致し度と存じ候へば御手数ながら折々學校
御様子御報知下され度偏に御願ひ申上候前
途多望なる君よ益々ご壯健にて御奮勵あら
ん事を切に望む所に御座候

草々不備